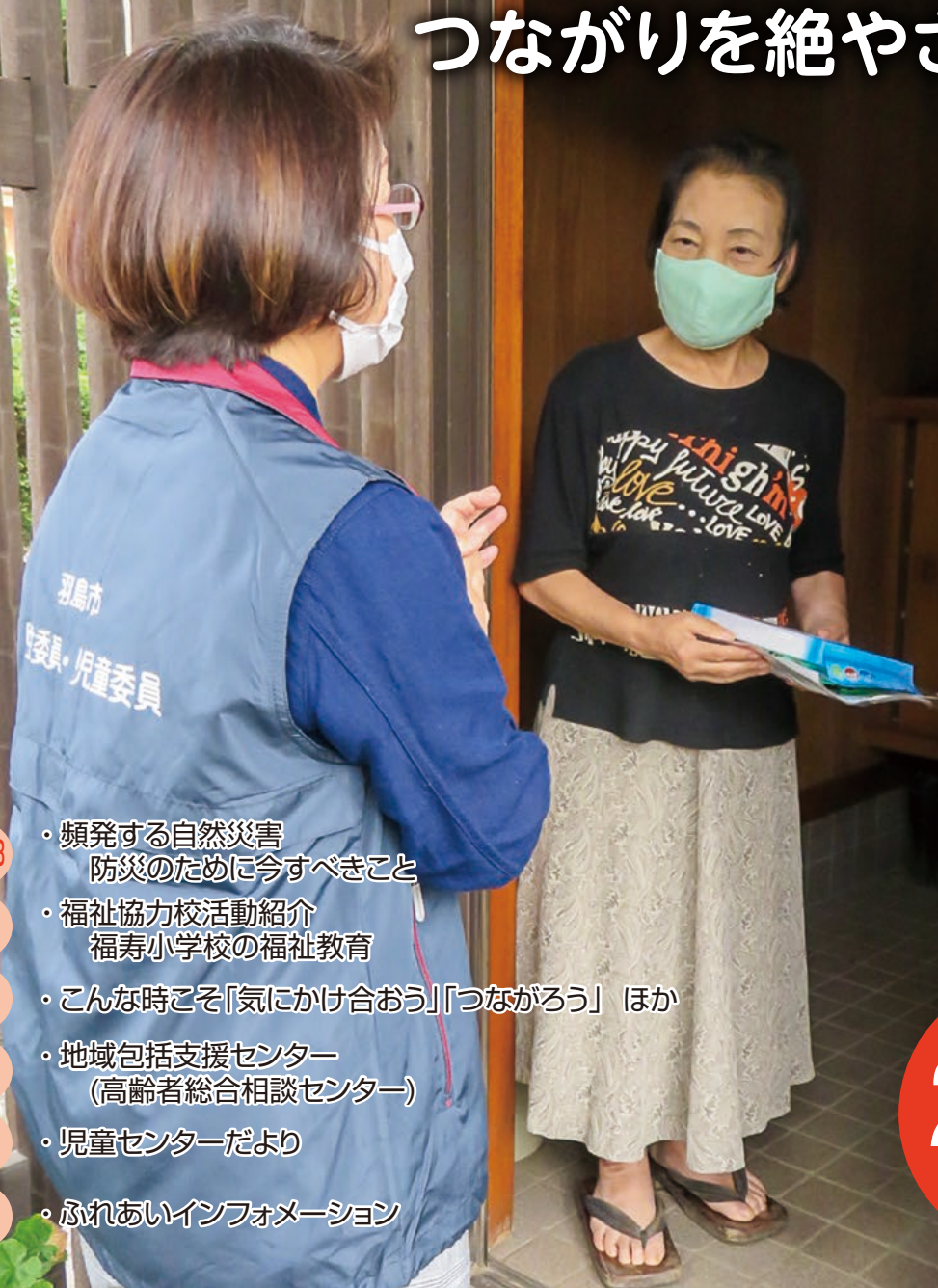




社協はしま

発行所/社会福祉法人 羽島市社会福祉協議会 〒501-6255 羽島市福寿町浅平3丁目25番地（福祉ふれあい会館内）
TEL058-391-0631 FAX058-391-0632

コロナ禍でも つながりを絶やさない



紹介 P2・3

・頻発する自然災害
防災のために今すべきこと

紹介 P4

・福祉協力校活動紹介
福寿小学校の福祉教育

紹介 P5

・こんな時こそ「気にかけて合おう」「つながろう」ほか

案内 P6

・地域包括支援センター
(高齢者総合相談センター)

案内 P7

・児童センターだより

募集 P8

・ふれあいインフォメーション

No.

225

2021.11.1
隔月発行

今回の表紙

新型コロナウイルスの影響で、ふれあいサロンなどの人が集まる活動を休止していましたが、運営するボランティアの皆さんが参加者のお宅を訪問し、声かけ等を行いました。

頻発する自然災害 防災のために今すべきこと

～ 自分の身は自分で守る ～

災害時には、自助・共助・公助が互いに連携し一体となることで、被害を最小限にできるとともに、早期の復旧・復興につながります。

「自助・共助・公助」について知る



主な自助(個人・家庭)での防災対策

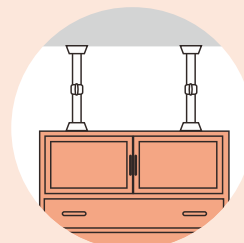


避難場所等の確認



備蓄品、非常持出品の確認

- ・非常食
- ・飲料水
- ・懐中電灯
- ・アルミブランケットなど



家具の転倒防止



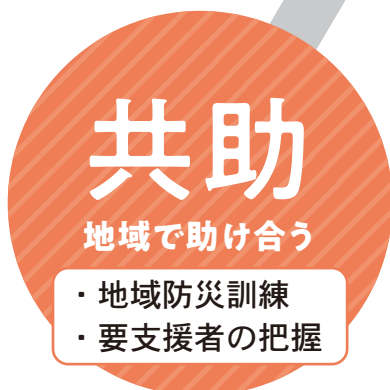
災害用伝言ダイヤル
(171)

地震、噴火などの災害の発生時、
提供が開始される声の伝言板



自宅の耐震化

「自助」「共助」に基づいた 防災活動に取り組もう!



共助

市内では、防災・減災のために独自で取り組みを行っている地域があります。その一例をご紹介します。

もしもの時に備える

小熊町・新生町では、羽島市社会福祉協議会小熊支部や小熊町新生町自治委員会等が協力し、地震・台風・水害などの自然災害に備えた「防災・減災ハンドブック」を今年度作成しました。

ハンドブックには、災害に備えて準備しておくべき物や、家の中でできる安全対策、家族との連絡を取り合うための方法などについて記載されています。



▲防災の知識がギュッとこの1冊に！



▲災害時にとるべき行動をチェック

▲風水害や地震発生時への心得も掲載

自治会加入世帯に配付されたこのハンドブックを使って、町内の民生委員らを対象にした研修会の開催を予定しています。いざという時に適切に対応できるように知識を蓄えることも防災対策のひとつです。

自治会独自で防災訓練を実施

福寿町平方地区では、震災が発生した想定で訓練を行いました。地域の民生委員等に協力を依頼し、ひとり暮らし高齢者宅等を訪問して、支援が必要な自宅を確認しました。

この他にも独自の内容で訓練を実施している自治会があります。機会があれば積極的に参加しましょう。



▲実際に現場を見て確認

危険箇所を事前にチェック

上中町では、防災士と防災コーディネーターで構成されている「羽島市防災研究会」の協力を得て、災害から避難する際に注意が必要な場所や道路を調査しました。調査結果を白地図に書き込み、町内独自の防災マップを作成しています。今後も更新作業を続けて、災害に備えます。

自分の身は

自分で守る

羽島市では、防災・火災情報といった情報を迅速かつ正確に伝達するため、防災行政無線（広報はしま）の放送内容をメール（はしまメール）で配信しています。また、内閣府では、災害情報などを知ることができ、スマートフォン用アプリとウェブサイトを紹介しているリーフレットを発行しています。いざという時に役立つため、ぜひ確認してください。

【内閣府】
防災情報のページ



【羽島市】
「はしまメール」登録ページ



福寿小学校の福祉教育

羽島市立福寿小学校

福寿小学校では、相手の立場や気持ちを考えて、進んで手助けできる姿、自分から声をかける姿が、本校の教育目標『豊かな心をもちたくましく実践する子』の育成につながると考え、教育活動を行っています。

また、4年生の総合的な学習の時間に、社会福祉協議会と連携して福祉教育を実践しています。

体験活動を通して、「自分やほかの人の幸せ」について考え、進んで手助けしたり、自分から声をかけたりできる子の育成を目指しています。

「あじさいあいさつ」で笑顔の輪

あじさいとは、「あかるく、
①ぶんから、
②わやかに、
③いつでも」のことです。校

内では、挨拶の声が大きく響くようになりました。家庭や地域にも広がっていくように、工夫して継続的に取り組みます。



▲あじさいあいさつで元気な声が響く

怖い、重い、届かない！ 車いす・白杖体験

体験者と介助者に分かれてペアで活動しました。車いす体験では、下に落ちている物を拾ったり、自動販売機のボタンを押したりしました。

白杖体験では、アイマス

クを着けて階段を上ったり、手で触るだけでシャンプーとリンスを区別したり、頭上に気を付けて歩いたりしました。



▲左に曲がるよ、杖で確かめてね

体験者は上手くできずに不安になったり、恐怖を感じたりしましたが、介助者は、声をかけたり、ゆっくり歩いたりして、自然と相手に安心感を与える介助を心掛けるようになりました。「全部やってあげるのではなくて、どう手伝えれば自分でできるかを考えて介助し

ないといけないな。」という感想がありました。

スリランカってどんな国？ 国際交流を体験して

まず子ども達は、羽島市と長い間交流を続けているスリランカについて調べました。

交流会では、スリランカ人のエランガさんを講師に迎え、生活や文化、学校の様子を教えていただき、知識を深めました。カラフルな色の伝統衣装で、女性用の「サリー」と、男性用の「サロン」の試着を体験し、その美しい姿に児童から歓声が上がりました。



▲アーユーボーワン（こんにちは）

この交流会で、羽島市が東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンになっていることを知り、競技やスリランカの選手について調べる学習へと広がっていきました。

「日本の選手も金メダルを取ってほしいけれど、スリランカの選手も金メダルを取ってほしいな。」と、両国の選手を応援する声が多くなりました。

今後の活動予定

今年度も、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの教育活動になります。『パラリンピック競技の『ポッチャ』を体験しよう』や『高齢者疑似体験』、「点字を触ってみよう」などを計画しています。

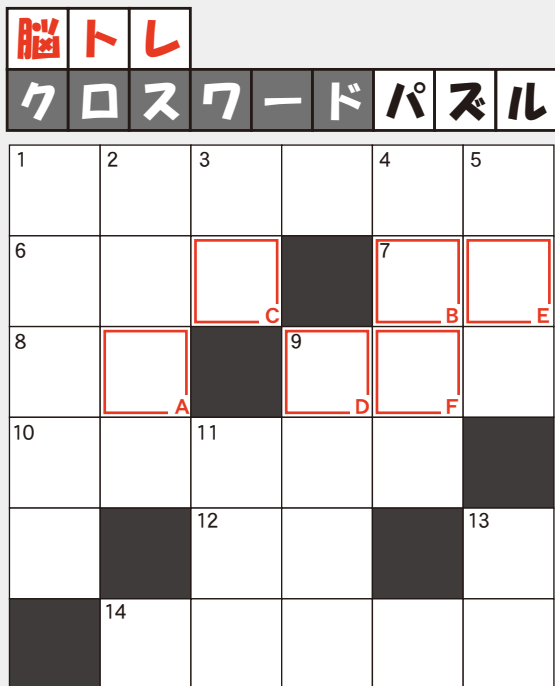
いろいろな方との交流を通して、相手の気持ちを考え、行動できる力を培います。今後も、地域の方々の協力を得ながら、『福祉の心』を育てていきます。

コロナに 気をつけて こんな時こそ「気になけ合おう」「つながろう」

新型コロナウイルス感染症の影響により、思うように外出したり、地域での行事や活動が行えなかったりする日がまだまだ続いています。一方で、以前と変わらず、普段の暮らしの中で、誰かと気になけ合ったり、つながり続けたりしている方がたくさんいます。



こうしたことは、誰かから元気をもらう機会になるだけではありません。困りごとや悩みごとを解決するきっかけや、安心して生活できるきっかけにもつながることでしょう。ぜひ、今の「気になけ合い」「つながり」を大切に続けていきましょう。 出典：NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター



クロスワードを解いてアルファベットのマス
を順番に並べてできる言葉は何でしょう。

※答えは6ページの下にあります

【タテのカギ】

1. 共同募金のシンボル
2. 四角形で、互いに向かい合う角
3. 子どもの子ども
4. 内々に話を通しておくこと
5. 「市井」の読み方
9. 高齢者等が福祉施設等に短期間入所すること。
「〇〇〇〇ステイ」
11. 児童相談所の略称
13. 「〇〇塩素酸ナトリウム液」は
塩素系漂白剤等を希釈して作ります

【ヨコのカギ】

1. 相手の言い分を聞かず、
最初からきめつけた態度をとること
6. 介抱し看護すること
7. 三重県にある皇室の祖先を奉った宮。「〇〇神宮」
8. 「烏賊」の読み方
9. 物事が上手くいかず、気力を失うこと
10. 視覚障がい者が歩行時に使う杖
12. 密を避けましょう。「〇〇シャル・ディスタンス」
14. 野外活動を英語で「〇〇〇〇〇・アクティビティ」



高齢者の介護に関するお役立ち情報

コロナウイルス感染防止対策のためマスク生活が続いています。
マスクを着用することで口呼吸になりがちで口腔機能(嚙んだり飲み込んだりする力)が低下することをご存じでしょうか？
そこで今回は、口腔機能と呼吸機能を保つための簡単なエクササイズをご紹介します。是非、皆さんもやってみてください！



地域包括
支援センター

～大切な**回と呼吸の機能**を守るエクササイズ～

パ タ カ ラ 体操

「パ・タ・カ・ラ」と滑舌良くはっきり発音します。
舌の動きを意識しながら、はじめはゆっくり5回繰り返し、次に速く5回繰り返します。



パ

「パ」は、唇をしっかりと閉めて発音します。
(唇を開け閉めする力、吸う力を強くします)



タ

「タ」は、舌を上あごにしっかりとくっつけて発音します。
(舌の先の力、押しつぶす力を強くします)



カ

「カ」は、舌の奥をのどに押し付けるように発音します。
(食べ物をスムーズに食道へ運ぶ力を強くします)



ラ

「ラ」は、舌の先を反らせて発音します。
(舌を巻く力を強くします)

地域包括支援センターでは、
高齢者のみなさんの介護、健康
や福祉、医療に関するご相談を
受け付けています。
お気軽にお電話ください！！



羽島市地域包括支援センター
(高齢者総合相談センター)

☎394-2521

羽島市福祉ふれあい会館1階



児童センター だより



児童センタークリスマス会

親子で楽しみましょう♪

- 【日 時】 12月17日(金)10:30～11:30
 【場 所】 児童センター アリーナ
 【内 容】 ミニコンサート・サンタさん登場
 【対 象】 乳幼児と保護者
 【定 員】 25組
 【参加費】 乳幼児1人につき100円
 【申込期間】 11月11日(木)～24日(水)
 【申込方法】 開館時間内に、専用申込用紙に記入し、児童センターの申込箱に入れてください。

定員以上の申し込みがあった場合は、公開抽選を行います。

あそびセッション

- 【日 時】 ①11月6日(土)14:00～15:00
 ②12月4日(土)14:00～15:00
 【内 容】 ①アイロンビーズ
 ②クリスマスクラフト
 【対 象】 小学生以上 10名
 【参加費】 無料
 【予 約】 開催日の14日前(土曜日)～予約開始。
 定員になり次第締め切ります。

はしま子育て支援チームの活動

「子育て講座」

- 【日時】 11月25日(木) 10:30～11:30
 【場所】 羽島市福祉ふれあい会館 2階
 【講師】 三神廣子先生

お問合せ: ☎090-3447-8082(馬場)

お気軽にご参加ください。

※12月の「子育て講座」はお休みします。

はッピーサロンコーナー

「11月・12月の行事予定」

- ★健康チェック(身長体重測定)
 11月4日(木)・12月2日(木)
- ★みんなDeくらふと
 11月10日(水)・12日(金)
 12月1日(水)・8日(水)
- ★和! いいね ～紅葉～
 11月11日(木)・16日(火)
 ～お正月飾り作り～
 12月14日(火)・16日(木)
- ★おもちゃ病院(おもちゃの修理をしています)
 11月17日(水)・12月15日(水)
- ★お誕生日手形スクラップブックorフィンガープリント
 (11月生まれ)11月19日(金)
 (12月生まれ)12月 3日(金)
- ★読みきかせ講座 かりんとうさんとあそびまSHOW
 ～1歳以上の親子向けヨガ～
 11月25日(木)
- ★はッピーサロンクリスマス会
 12月10日(金)



※時間は全て10:30～11:30
 (ただし、おもちゃ病院は10:00～12:00)

※行事は全て予約制で、定員になり次第締め切ります。
 (先着順)

予約日・定員等についてはホームページをご覧ください。

※将来、子育て支援活動に携わりたい方も見学(体験)していただけます。お気軽にお問い合わせください。

お申し込み・お問い合わせは

羽島市児童センター(羽島市福祉ふれあい会館4階)

☎391-1226 FAX391-1622

e-mail: jidokan@hashima-shakyo.or.jp

インターネットURL <http://hashima-shakyo.or.jp/jidokan/>

休館日: 毎週月曜日、第1・3日曜日、祝日

特例貸付受付 11月末まで

「生活福祉資金貸付制度」の特例貸付に関するご案内

※いずれも新型コロナウイルスの影響を受けて収入が減少している世帯が対象です。

○主に休業された方向け（緊急小口資金）

対象者 緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要としている世帯

上限額 20万円以内

○主に失業された方等向け（総合支援資金）

対象者 減収・失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難な世帯

上限額 月20万円以内（2人以上の世帯）
月15万円以内（単身世帯）
貸付期間：原則3月以内

※詳細は下記までお問い合わせください。

〈申し込み・お問い合わせ先〉

社会福祉法人羽島市社会福祉協議会

☎391-0631 8:30～17:15（土日祝日除く）



赤い羽根

グッズ募金受付中



Art by R_pro_09 ©CFM piapro

▲クリアファイル

※数に限りがあります。

- 初音ミク、バンドリ！、劇場版呪術廻戦0 等とのコラボレーション。
- クリアファイルのほか、缶バッジやピンバッジもあります。



▲ピンバッジ

詳細はホームページまたはお電話で

岐阜県共同募金会羽島市支会 ☎391-0631

募集

「福祉関係当事者 団体助成金」 助成希望団体

福祉関係の当事者団体が、令和4年度にその会員を主な対象として行う、研修会や交流会などの経費の一部を助成します。

対象 羽島市内に活動拠点のある障がい者等の当事者団体

助成額 10万円（上限）

申込方法 12月3日（金）までに、

本会まで申請書をご提出ください。

備考 申請書は本会窓口

及びホームページにて配布します。

助成対象となる団体の要件や対象事業などについて

は、本会事務局（☎391

10631）までお問い合わせ

ください。

ありがとう！
あったかハート

◆社協会費へのご協力

【法人・事業所・団体会費】
安江建設㈱、(有)山田商店、
(有)セーフテクノロジー、
㈱中部自動車工業、㈱森製作所、
(株)魚勝、旭化学㈱
（順不同・敬称略、
8月1日～9月30日）

※10月1日以降にご協力いただいた会費については、次号以降に掲載します。

◆本会への寄付

匿名2件

（8月16日から10月15日まで）



「社協はしま」は共同募金の配分金により作成しています。